



お客様紹介 R会様



### R 会様滋賀教会計画修繕工事



今回ご紹介させていただきます建物は、R 会様滋賀教会の築40年を超える建物です。

本工事では建物の長寿命化をはかるため、建物の外部の防水、壁面塗装を刷新しました。さらに、窮屈だった駐車スペースを広げ、傷んでいた舗装をやり替えました。

また、内部ではより使いやすさと自由度を考え、間仕切りの変更など導線計画を見直し、おごそかで重厚感のある内装に一新しました。特に建物内の床に関しては、ご来場されるご高齢の会員様の為に、足腰に負担の少ないクッション性のある素材を採用しました。

工事中はご不便をおかけしましたが、皆様のご支援のお陰をもちまして、無事竣工を迎えられたことに感謝申し上げます。

# にぎわい



【発行元】 第214号  
株式会社 大兼工務店 いちご倶楽部  
0748-42-1151

- ◆おお客様紹介 R会様
- ◆おお客様紹介 H様邸
- ◆地域のお役立ち推進委員会
- ◆きらりまちの人 竹口 要様
- ◆シャンフリーズ守山6丁目
- ◆Dタイム/Information

だいかね工務店 地域のお役立ち推進委員会 PRESENTS

## イベント information

だいかね  
イルミネーション&キャンペーン

11月24日～順次点灯中

本社を中心に  
イルミネーション  
今年もやります

更に連動  
Instagram キャンペーンも  
します

安土もあるよ

イルミネーションmap

11/24～イルミネーション点灯中の写真を撮影  
@team\_doboku.daikane @daikanenoie の  
2つのフォロー&メンション  
#だいかね #イルミネーション の2つのハッシュタグ  
で素敵なことおこるかも♡ 詳しくはinstagram要チェック♡

登録してね!★

詳しいイベントの情報は、随時大兼工務店  
公式LINE、instagramにて、ご案内いたします

各イベントは天候や状況により、変更や中止の場合もございます。

公式LINE だいかねのいえ だいかね工務部

第1回 だいかねはるまつり  
3/4 土曜日

本社駐車場で  
フリーマーケット開催  
出店者募集は 2022. 12. 10～  
2023. 02. 20  
一般 1区画¥500  
キッチンカー・屋台等 1区画¥1500  
出店希望、お気軽にお問合せ下さい。

お客様紹介 H様邸

## 落ち着きのある切妻の住まい

今回ご紹介させていただくお住まいは、延床面積33坪の3LDKの2階建てのお宅です。外観は、ホワイトとグレーベージュのツートンカラーなっています。白い外壁の中に、玄関ドアがアクセントになっており、落ち着きのある雰囲気の中にも、木目調の明るい色が際立ちます。1階には、家族が集まるLDKが20帖あり、隣接している洋室の可動間仕切りを開けると、24.5帖の広さになります。急な来客時も可動間仕切りを閉めれば、生活感のあるキッチンも手早く隠せます。又、南側から太陽の日差しがたくさん差込み、とても開放感のある明るい空間になっています。キッチン後方の食器棚の壁には、調湿機能に長けているタイルを貼っています。トイレの壁には、お気に入りの磁器質タイルを貼り、高級感のある、ゆったりとした空間になっています。

# キラリ まちの人

竹口 要さん



今回は東近江市平柳町(旧湖東町)のヘムスロイド村で工房を構えておられます、陶芸家の竹口要さんをご紹介します。



信楽の隣町で育たれた竹口さんは、小学校での陶芸体験学習なども経験し、モノづくりやデザインに憧れていたそうです。高校を卒業後も何がしたいと強い思いもなく、モノづくりの興味本位で滋賀県立信楽窯業試験場の門を叩き、素地焼成、釉薬、小物ロクロの3つの科目を3年間にわたって習得されました。「モノづくりがしたい」と漠然とした思いで、自分探しをしていったんです。一番興味のあったのは小物ロクロだったんですが、素地焼成や釉薬を学べたことが今となっては、粘土の良さを引き出し、陶器にしか出せない表情を追求する、自分の作品の特色となっていました。



「知り合いの工房に弟子入りして、焼成や釉薬の過程で工夫をし、見事な出来栄の作品ができたのですが「電子レンジで使えない」と制作を止められました。竹口さんの日常使いの器へのこだわりが立派です。陶器にこだわり、取って粗い土を使いながら滑らかに、土の温かみを感じる器を作る。竹口さんは信楽の土を焼き締まる様に独自調査され、持ち易さ・軽さ・口当たりの良さを追求し、磁器のような薄い器を作られています。作品の多くはカップ、ソーサー、菓子皿。アンティーク

象牙色の器は貫入が出ていくように釉薬を調合することで汚れにくく、磁器のようにいつまでかわらない表情を楽しんでもらうために、砂金色の器は使い込むにつれ艶が出て黒っぽくなる風合いを楽しんでもらうため、この様に変わらぬ色を楽しんでもらえる様に作られています。仕上がりにからアンティークになる様に、焼成や釉薬の過程で工夫をし、見事な出来栄の作品ができたのですが「電子レンジで使えない」と制作を止められました。竹口さんの日常使いの器へのこだわりが立派です。

12/1~26  
CAFÉ GALLERY hagi  
(名古屋市西区宝地町173)にて「hagiの冬展2022-温まる冬-」の作品展があります。竹口さんの企画展です。  
Utsuwa kobako  
@utsuwa\_kobako  
http://www.utsuwakobako.com  
utsuwakobako@gmail.com  
090-1909-0298



「甘いものが好きだから、甘いものをのせる皿を造っている」と笑われる竹口さん。趣味と仕事を通じて交流されたアフタヌーンティーの先生に「マグカップとティーカップは本来違うモノで、ティーカップの取っ手はつまんで持てるもので、底には高台があるのだと教えられたそうです。飲み易い、持ち易いというサイズ感と共に、数少ないティーカップ作家として「朝起きた時に、この器で飲みたい」の追求は続きます。暮らしの道具に徹される竹口さんですから、ファンも多数おられます。「お客様の注文制作をしていた頃は、納品までに4年も待ってもらったことになってしまい、お客様にも申し訳ないし、自分自身も新たな創作活動ができない」と話されます。そこで今は、個展や即売会にあるモノを買ってもらって販売方法に変更されたそうです。これならば欲しい器を欲しい時に買ってもらえますし、竹口さんも新たな創作活動へ挑戦する機会も増えます。形、仕上げ、使い方の追求をしながら、手に伝わる土の温かみを伝えられる。お客様のために作っているけれど、自分を満足させるものを造りたい」と、竹口さんの暮らしの道具としての創作活動は続きます。

## ありがとうマンが贈る

### ～心に残るありがとう～話

第171章 タイム

人の話をじっくり聴いてあげられる、そっと寄り添うことが、とても大切なんだと、学ばせてもらったお話があります。「頑張ったね」という言葉の語尾の「ね」に、温かさ、優しさ、柔らかさを覚えます。心の底から「～ね」と言える自分にならねばと！皆さんにシェアさせていただきます。では、始まり、始まり・・・。

#### 「先生がくれた宝物」

私がその先生に出会ったのは中学一年生の夏でした。先生は塾の英語の担当教師でした。とても元気で、毎回来しい授業をしてくれました。そんな先生の事が私はとても大好きでした。

その頃、私は友人から嫌がらせを受けたり、家族関係が上手くいかなかったりと悩んでいました。嫌がらせは学校だけに留まらず、塾や、放課後、色々なところでもありました。

私はとても精神的にダメージを受けていて、死にたいとすら思っていました。

でも、怖くて周りには相談できませんでした。そんなある日、授業後に先生は落ち込んでいる私を呼び、こう言いました。

「最近元気がないけど、何かあったのか？」

見ていて薄々気付いてはいるけど、言える範囲でいいから言ってみて？」

あんなに元気な先生からは到底考えられない優しい声でそう言ってくれました。

そして私は「この人なら私を支えてくれる」そう思い、今まであったことを全て相談しました。感情的になり過ぎて泣いてしまうこともありましたが、その時も先生は、

「ゆっくりで良い、焦ると上手くいかなくても辛くなる。俺はお前が笑顔でいる事が第一だと思ってるからな」そう言ってくれました。

そして先生は毎週私の話を聞いてくれました。そんなある日、先生は私にこう告げました。

「後3週間で俺は講師を辞めて、地元の大阪へ帰る。もっと側にいてやりたかったけど、ごめん」その瞬間、私は頭が真っ白になりました。悲しくて何回も泣きました。そして最後の日、私は、

「私は先生に出会えて良かった。今までありがとう。先生がいなくてどうしたらいいかわからないけど、自分らしく進めるように頑張る」そう誓いました。

「俺もお前と一緒に頑張ったんだ。家族関係も悪くて、友達にもいじめられていた。そんな経験があるからこそ、同じ立場に立っているお前を助けられるような存在になりたかったんだ。お前は出来る子だから辛くても、苦しくても乗り越えられるように頑張れよ？」

いつかお前が笑顔で頑張ったよって報告してくれるのを、俺は何年先だろうと待ってるから」

そう言ってくれた涙を零しました。

元気な先生の最初で最後の涙でした。

みんなに元気に振舞っている先生もこんなに辛い思いをしながら頑張っていたんだ。そう思うと何だか私も頑張れる気がしたんです。

それから早3ヶ月、私は自分らしくがむしやりに今を生きています。

先生がいなくなって寂しいけれど、辛い事も苦しい事も先生のおかげで乗り越えられています。

先生のくれた言葉や優しさは私の一生の宝物です。そして、私はこれからも頑張り続けます。

「頑張ったね」その一言が聞けるように・・・。

何とも柔らかいお話ですね。やっぱり、人の話をじっくり聴いてあげられる、そっと寄り添うことこそが、とても大切なんだと学ばせてもらいました。

by ありがとうマン

## 地元の風土を知り尽くす 守山在住の一級建築士 北脇一郎氏が建てる家

### シャン・フレイズ守山6丁目

#### Champ Fraise Moriyama

2010年グッドデザイン賞住宅部門受賞の建築家による設計デザイン監修。至高の住まいと暮らしを実現する、完成された上質の時間を。

【土地販売価格】 2,179万円～2,411万円

**ENVIRONMENT** [周辺環境]

衣食住の施設が徒歩圏内。豊かな自然と高い利便性を両立。

**DIVISION** [区画]

全区画51坪以上のゆとりある広さを確保しました。

1号地 2号地 3号地 4号地 5号地 6号地 7号地 8号地 9号地 10号地 11号地

**MAP** [地図]

JR守山駅 徒歩6分 約1,600m

株式会社 大兼工務店 ☎0120-15-4939

〒521-1222 滋賀県東近江市佐野町747-3-2F TEL:0748-42-4435 FAX:0748-42-4141

【ホームページアドレス】 https://daikane.co.jp/moriyama/

Instagram フォローする お願いします。

だいかね My star

aquiras+

だいかねの家

TEAM DOBOKU

YouTube チャンネル登録 お願いします。

だいかねの家\_大兼工務店